

青少年防災・減災未来フォーラム2022

日時

令和4年9月17日(土)9:30～16:00

場所

山形県青年の家

対象

県内の高校生、大学生等 40名

内容

ワークショップ

- ①避難所運営の実際と教訓
- ②災害初動期からの対応

【講師】

311いのちを守る教育研修機構協力研究員
東北大学非常勤講師
元宮城県石巻西高校校長
齋藤 幸男 氏

講演

「災害時、何が必要か？」

【講師】

県防災くらし安心部
防災危機管理課
防災教育推進主幹
古川 昭彦 氏

若者からのメッセージ(提言)

「災間を生きる者として～命と向き合い、いのちをつなぐ防災～」

申込

別紙申込書に記入のうえ、9月2日(金)までFAXまたはメールで申し込んでください。

参加料

490円(昼食代、保険料)

持ち物

筆記用具、内履き

※新型コロナウイルス感染対策については要項をご覧ください。



<講師の御紹介>

齋藤 幸男 氏

2011年3月11日の東日本大震災発生時に石巻西高校の教頭として避難所運営にあたる。当時の石巻西高校は正式な指定避難所ではなかったが、人道的な立場から教職員だけで44日間の避難所運営を行った。体育館は遺体仮安置所・検視所となり、校舎を開放して地域住民の避難生活を支援した。さらに、11名の生徒が震災の犠牲になるなかで、教職員は生徒に寄り添い続け、生徒はともに支え合いながら学校の教育活動を再開していった。2012年に同校の校長になり、震災の教訓を語り継ぐ活動を通して「いのちと向き合う教育」の大切さを訴えている。

古川 昭彦 氏

33年間の陸上自衛官生活で34回の災害派遣を経験したのち、早期退職制度により山形県庁に入庁。平成30年の北海道胆振東部地震で厚真町において避難所運営支援や建物の被害認定調査、令和元年東日本台風では宮城県角田市で災害ごみの処理支援などを実施した。

現在、災害現場での活動経験などを活かし、各種防災教育、出前講座などを通じて自助・共助の重要性についての普及啓発活動を実施している。

主催 山形県青年の家 協力 山形県防災くらし安心部防災危機管理課

<問い合わせ> 山形県青年の家研修課 山形県天童市小路1-7-8 TEL: 023-654-4545

**令和4年度
青少年防災・減災未来フォーラム 2022**

- 1 目的
東日本大震災から11年、防災・減災の意識を高める教育が大切であり、特に次世代を担う若者の防災意識と社会参画意識の育成が必要である。これからの担い手である青少年に対話と実践を通し「助けられる」から「助ける」への意識を育む。
- 2 主催 山形県青年の家
- 3 協力 山形県防災くらし安心部防災危機管理課
- 4 対象 県内の高校生、大学・短大・専門学校生等 40名程度（応募多数の場合は調整あり）
- 5 会場 山形県青年の家（天童市小路一丁目7-8）
- 6 期日 令和4年9月17日（土）
- 7 講師 【ワークショップ】
宮城教育大学311いのちを守る教育研修機構 協力研究員
東北大学非常勤講師 元宮城県石巻西高校校長 齋藤 幸男 氏
【講演】
山形県防災くらし安心部防災危機管理課 防災教育推進主幹 古川 昭彦 氏
- 8 内容
(1) 講演「災害時、何が必要か？」40分
(2) ワークショップ①「避難所運営の実際と教訓」 120分
(3) ワークショップ②「災害初動期からの対応」 90分
(4) 若者からのメッセージ（提言）
「災間を生きる者として～命と向き合い、いのちをつなぐ防災～」 30分
(5) 防災ミニツアー（避難所用ベッド・テント・非常食・パネル等の紹介）
- 9 日程
9:00 受付開始（ロビー）
9:30 オープニング
9:40 講演
10:20 ワークショップ①
12:20 昼食休憩
13:15 防災ミニツアー
13:30 ワークショップ②
15:00 若者からのメッセージ
15:30 振り返り、アンケート記入
15:45 クロージング
16:00 解散
- 10 参加費 490円（昼食代、保険料）
- 11 持ち物 筆記用具、内履き
- 12 申込 別紙申込書に記入のうえ、FAXまたはメールで申し込んでください。〔締切9/2（金）〕学校等団体としての申込の場合は、まとめて申し込んでください。
- 13 新型コロナウイルス感染対策
(1) 研修会当日、発熱（37.5℃以上）や風邪症状のある方は、連絡していただき参加を控えてください。
(2) 新型コロナウイルス感染症予防のため、受付用のチェックシートを事前に記入して、提出していただきます（詳細は申込後にご案内いたします）。
(3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、開催中止、または開催日程の変更がございます。その際はメール等で直接連絡いたします。
(4) 参加される方はマスク着用とともに、咳エチケットや手洗い等を徹底してください。参加者同士の距離を1～2m空けて活動してください。
(5) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、内容の変更や中止をする場合がございます。
- 14 その他
(1) 当日撮影する写真は、HPに掲載したり記録用資料として活用させていただいたりすることがあります。予めご了承ください。
(2) 9月12日（月）午後5時以降のキャンセルは、昼食代・保険料を実費で負担していただきます。

〔連絡先〕山形県青年の家

担当：研修課長 沼澤 欣一

TEL：023-654-4545

FAX：023-652-2007

E-mail：numazawaki@pref.yamagata.jp

令和4年度 青少年防災・減災未来フォーラム2022 参加申込票
(送り状不要、この用紙のみ送信してください)

9月17日(土) 9:30~16:00

申込締切:令和3年9月2日(金)午後5時

学校名			
電話		FAX	
申込責任者 職氏名			

参加者名簿						
	氏名	ふりがな	性別	学年	役職等	備考 食物アレルギー等
1						
2						

特に配慮すべき点があれば、具体的にご記入ください。

--

- ※ 氏名のふりがなをお忘れなくご記入ください。
- ※ 個人情報とは本事業に関連すること(緊急時連絡等)以外には用いず、適切に取り扱います。
- ※ 9月12日(月)午後5時以降のキャンセルについては対応できません。
食事代・保険料の実費をいただくこととなります。予めご了承ください。

宛先

FAX:023(652)2007

住所:天童市小路一丁目7-8

山形県青年の家 研修課 宛て